	2　投資額の算定 次の算定式により局ごとに規格ごと交流無停電電源装置（100Ｖ）投資額及び規格ごと交流無停電電源装置（200Ｖ）投資額を求め、全ての局について当該投資額を合算し、交流無停電電源装置投資額を算定する。 規格ごと交流無停電電源装置（100Ｖ）投資額 ＝当該規格メタルＩＰ音声系交流無停電電源装置（100Ｖ）台数×当該規格交流無停電電源装置（100Ｖ）単価 規格ごと交流無停電電源装置（200Ｖ）投資額 ＝当該規格メタルＩＰ音声系交流無停電電源装置（200Ｖ）台数×当該規格交流無停電電源装置（200Ｖ）単価
電力設備（蓄電池）	1　大規模局に設置する場合の設備量の算定 ⑴　局ごとに、当該局に設置される整流装置の所要電流値の合計に大規模局整流装置用蓄電池容量算出係数を乗じたものを当該局の整流装置用蓄電池容量とし、これを整流装置用蓄電池（最大規格）の規定容量で除したもの（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）を当該局の整流装置用蓄電池（最大規格）組数とする。また、それによって生じた整流装置用蓄電池容量の余りから整流装置用蓄電池（直近上位規格）を選定し、当該整流装置用蓄電池（直近上位規格）の組数を１とする。 ⑵　局ごとに、当該局に設置される交流無停電電源装置（100Ｖ）の所要電流値の合計に大規模局整流装置用蓄電池容量算出係数を乗じたものを当該局の交流無停電電源装置（100Ｖ）用蓄電池容量とし、これを交流無停電電源装置（100Ｖ）用蓄電池（最大規格）の規定容量で除したもの（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）を当該局の交流無停電電源装置（100Ｖ）用蓄電池（最大規格）組数とする。また、それによって生じた交流無停電電源装置（100Ｖ）用蓄電池容量の余りから交流無停電電源装置（100Ｖ）用蓄電池（直近上位規格）を選定し、当該局の交流無停電電源装置（100Ｖ）用蓄電池（直近上位規格）の組数を１とする。 ⑶　局ごとに、当該局に設置される交流無停電電源装置（200Ｖ）の所要電流値の合計に大規模局整流装置用蓄電池容量算出係数を乗じたものを当該局の交流無停電電源装置（200Ｖ）用蓄電池容量とし、これを交流無停電電源装置（200Ｖ）用蓄電池（最大規格）の規定容量で除したもの（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）を当該局の交流無停電電源装置（200Ｖ）用蓄電池（最大規格）組数とする。また、それによって生じた交流無停電電源装置（200Ｖ）用蓄電池容量の余りから交流無停電電源装置（200Ｖ）用蓄電池（直近上位規格）を選定し、当該局の交流無停電電源装置（200Ｖ）用蓄電池（直近上位規格）の組数を１とする。